

2015年9月25日

田淵電機、「CEATEC JAPAN 2015」ブース出展 ～IoT技術を駆使した太陽光発電関連システムを紹介～

田淵電機株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：貝方士利浩）は、本年10月7日（水）～10日（土）に千葉市の幕張メッセで開かれる、最先端IT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2015」にブース出展いたします。太陽光発電用パワー・エレクトロニクス事業ブランド「EneTelus」（エネテラス）製品群をはじめ、ドローン（無人飛行機）を使った太陽光パネルの遠隔監視システムなどをご紹介します。



同展は、国内外の電気機器や情報通信などIT・エレクトロニクス関連企業が独自開発した最新の技術を披露する見本市です。今年の各出展ブースでは、近年産業界を中心に注目を集める「Internet of Things」（IoT、モノのインターネット）の考え方に基づく技術開発を紹介する企画が多いようです。

当社ブースでも、IoTを駆使した製品として、出力制御に対応した蓄電ハイブリッドシステムや、パワコンメーカーならではの充実した「見守り保守サービス」が可能な遠隔監視システムを紹介します。また、IoTを支えるセンサ技術を活用したドローンによる太陽光パネル遠隔監視システムなど、各種センサ関連製品も集めました。

当社は、「蓄エネ」「創エネ」「省エネ」の観点から、地球環境にやさしいエネルギー先進企業として、当社製品の高い技術力を実感いただけるブース展開といたしました。皆様のご来場をお待ちしております。

＜当社ブース概要＞

会 場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）
会 期：2015年10月7日（水）～10日（土）、10:00～17:00
ブース位置：ホール5 5K-51